

素材生産動向（概要） - 令和7年11月見通し -

令和7年11月18日
北海道森林管理局
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	579	194	134	69%	
札幌地区	122	43	32	74%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	126	50	38	76%	上川、留萌、宗谷
北見地区	80	32	21	66%	オホーツク
帯広地区	160	34	17	50%	十勝、釧路、根室
函館地区	91	35	26	74%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【11月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、10月実績の139.6千m³と比べ、11月見通しは12.9千m³増の152.5千m³となっています。
前月実績と比較すると、札幌地区、旭川地区、北見地区で増える見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が40%、「変わらない」が33%、「減る」が27%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が12%、「並み」が70%、「不調」が18%で、DIは引き続きマイナスの値を示しています。
樹材種別に見ると一般材は昨年4月から引き続き「並み」～「やや不調」の見通しで、原材料は「並み」～「やや順調」の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、増の事由としては「生産性の向上」が多く、減の事由では、「天候不順」、「労働力不足」、「丸太注文の減少」が多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m³）

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	【148.2】	152.5	12.9	【45.5】	46.9	6.7	【22.1】	29.6	5.0	【32.5】	32.0	2.1	【24.3】	26.4	-0.9	【23.8】	17.6	0.0
	139.6			40.2			24.6			29.9			27.3			17.6		

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：％）

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	29	40	11	24	38	14	25	39	14	33	43	10	40	47	7	18	38	20
変わらない	38	33	-5	40	31	-9	53	48	-5	25	24	-1	13	12	-1	41	35	-6
減 る	33	27	-6	26	31	5	22	13	-9	42	33	-9	47	41	-6	41	27	-14

(1) 全般

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	0	1	1	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	9	11	2	16	11	-5	0	0	0	9	21	12	0	12	12	13	14	1
並み	75	70	-5	74	70	-4	84	79	-5	77	68	-9	72	59	-13	66	72	6
やや不調	15	16	1	10	11	1	16	21	5	14	11	-3	21	24	3	21	14	-7
極めて不調	1	2	1	0	4	4	0	0	0	0	0	0	7	6	-1	0	0	0

(単位：回答数)

(単位：回答数)

区 分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材
極めて順調	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1
やや順調	2	3	1	1	1	2	3	1	1	1	2	3	2	4	2	0	1	1	1	2	0
並み	5	9	5	4	6	11	6	5	7	5	6	5	10	8	3	7	8	1	2	7	2
やや不調	2	1	2	3	2	1	3	3	4	6	4	1	1	1	0	0	3	0	0	1	1
極めて不調	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

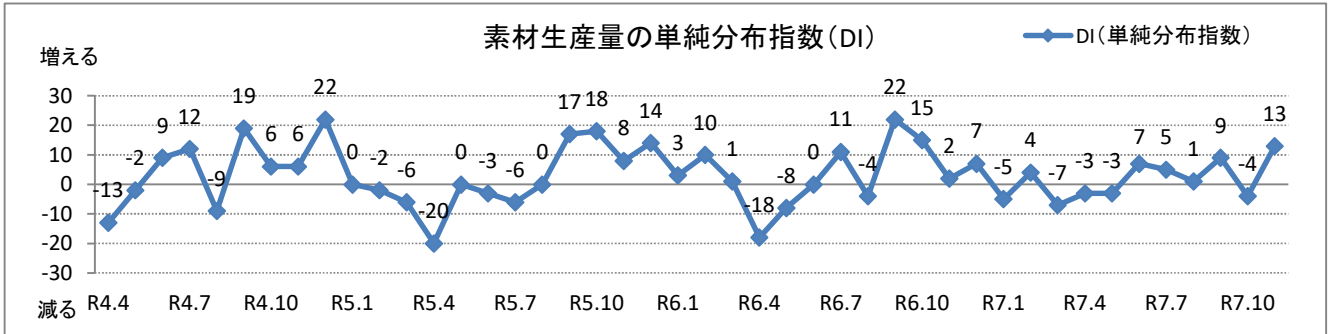
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	4	1	3	7	59	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	7	3	7	3	1	8	21	0

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



※「素材生産量の単純分布指数(DI)」とは
アンケート調査の回答においてプラス(増える)見通しとマイナス(減る)見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

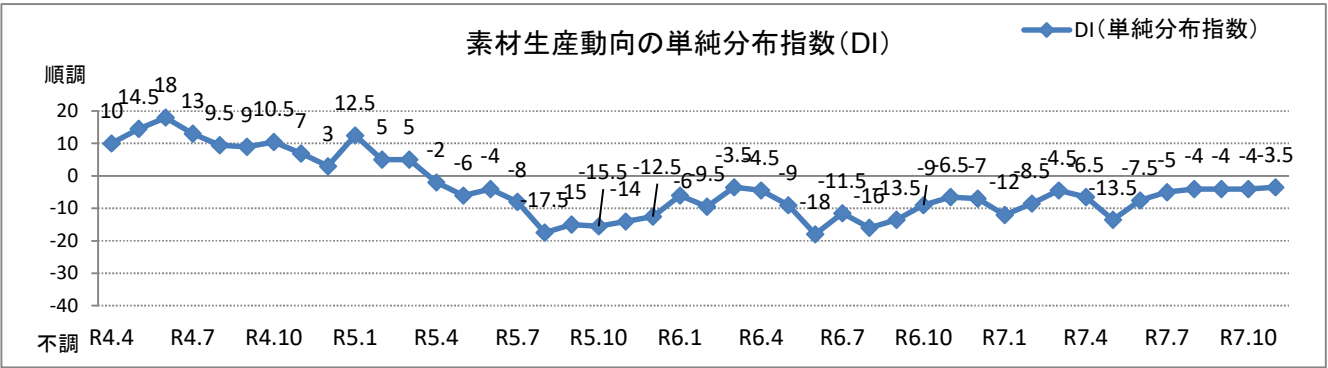
令和7年11月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	54	40%
変わらない	44	33%
減る	36	27%
合計	134	100%

素材生産量の単純分布指数(DI)

$$= 40\% - 27\%$$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数(DI)」とは
アンケート調査の回答においてプラス(極めて順調、やや順調)の選択肢とマイナス(やや不調、極めて不調)の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和7年11月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	1	1%
やや順調	12	11%
並み	80	70%
やや不調	18	16%
極めて不調	2	2%
合計	113	100%

素材生産動向の単純分布指数(DI)

$$= 1\% + \frac{11\%}{2} - \left(\frac{16\%}{2} + 2\% \right)$$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

【国有林からのお知らせ】

【令和7年10月期販売結果及び令和7年11月期販売について】

○令和7年度（立木の部）

（単位：m³ 円/m³）

地区別	署 別	10月期立木販売(公売)結果						11月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主 伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩	1,054	0		13,327	0		間	6,458	11/21
	空知				36,651	0		間	24,063	11/27
	胆振東部							主・間	5,293	11/10
	日高北部							主	269	11/7
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部	1,280	0		4,831	0		主・間	7,496	11/27
	留萌南部				493	0				
	上川北部	1,309	0		15,090	0				
	宗谷	383	0		2,176	0				
	上川中部	1,555	0		2,113	0				
	上川南部							主・間	3,051	11/12
北見	網走西部	2,180	1,305	2,800	194	0		主・間	15,904	11/13
	西紋別									
	網走中部	241	0		13,363	0		間	18,457	11/12
	網走南部	598	0		12,289	0		主・間	8,972	11/20
帯広	根釧西部				12,068	9,064	3,031	主・間	19,216	11/26
	根釧東部							主・間	3,765	11/27
	十勝東部							間	11,596	11/7
	十勝西部									
	東大雪				10,477	1,197	1,045			
函館	後志									
	檜山	10,885	6,893	1,545	9,156	4,198	1,263	主・間	17,018	11/25
	渡島				17,792	4,288	560	間	33,948	11/27
計		19,485	8,198		150,020	18,746			175,508	

○令和7年度（素材の部）

（単位：m³）

地区別	署 別	10月期(委託)		11月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	4,616	16日 (木)	20日 (木)
	空知	3,635		
	胆振東部	424		
	日高北部	2,000		
	日高南部	556		
旭川	北空知	109	21日 (火)	18日 (火)
	留萌北部	1,495		
	留萌南部	491		
	上川北部	799		
	宗谷	510		
	上川中部	696		
	上川南部	759		
北見	網走西部	3,023	15日 (水)	12日 (水)
	西紋別	917		
	網走中部	3,009		
	網走南部	1,053		
帯広	根釧西部	8,260	20日 (月)	18日 (火)
	根釧東部	4,455		
	十勝東部	1,960		
	十勝西部	845		
	東大雪	882		
函館	後志	1,573	20日 (月)	19日 (水)
	檜山	2,938		
	渡島	292		
計		45,295		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2025.html

（素材の部）アドレス：https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/2025.html

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売払）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>